

みどころ1

世界初の展覧会!「北斎×ジャポニスム」

北斎を切り口にジャポニスムという現象を読み解く、初めての大規模展覧会!



みどころ2

西洋と北斎の名品、夢の共演!

印象派やアール・ヌーヴォーなどの作品と北斎の作品を比べながら展示します。ここにしかない奇跡の空間!



【上段】葛飾北斎『北斎漫画』十一幅(部分) 刊年不詳 浦上善穹藏  
 【下段】エドワード・ドガ『踊り子たち、ピンクと緑』(部分) 1894年 バステル、  
 紙(ボード裏打) 吉野石膏株式会社(山形美術館寄託)

みどころ3

世界10カ国以上から名作が集結

国内外の美術館、個人コレクターなど10カ国以上から集結。圧倒的スケール!



モネ、ドガ、セザンヌ…  
 みんなHOKUSAIに学んだ。

関連講演会

- 10月21日(土)14:00~15:30 ※同時通訳付き  
 「西洋における趣味：欧州の人々はなぜ北斎を好むのか」  
 ヨハネス・ヴァーニンガー(オーストリア工芸美術館学芸員)
  - 11月3日(金・祝)14:00~15:30  
 「陶芸のジャポニスムにおける北斎受容：彩られたイメージとその技法」  
 今井祐子(福井大学准教授)
  - 12月2日(土)14:00~15:30  
 「北斎が西洋に与えた衝撃」  
 馬淵明子(国立西洋美術館長、本展監修者)
- 会場:国立西洋美術館講堂(地下2階)  
 定員:各回先着130名(聴講無料。ただし、聴講券と本展の観覧券(半券可)が必要です。)  
 参加方法:当日12:00より、館内インフォメーションにて、本展の観覧券をお持ちの方お一人につき一枚聴講券を配付します。会場へは開演の30分前からご入場いただけます(整理番号順)

スライドトーク

展覧会のみどころや主な作品について、スライドを使って解説します。  
 11月10日(金)、11月17日(金)、12月1日(金)、12月15日(金)、  
 1月5日(金) 各回18:00~(約30分)  
 会場:国立西洋美術館講堂(地下2階)  
 解説者:神津有希(東京大学大学院)  
 定員:各回先着130名(聴講無料。ただし、本展の観覧券(半券可)が必要です。)  
 参加方法 直接講堂にお越しください。(開場時間は各日とも開演の30分前。)

大学生のための無料観覧日  
 キヤノン・ミュージアム・キャンパス 開催決定!

2017年10月30日(月)の休館日は、大学生だけの「北斎とジャポニスム」無料観覧日!  
 (対象の学生区分、観覧時間、申込方法など詳細は後日展覧会公式サイトで発表予定)  
 主催:キヤノン、国立西洋美術館、読売新聞社

期間中スペシャルウィーク開催決定!! ウィーク名にちなんだ期間限定のプレゼントやイベントなど開催予定

- 11月7日(火)~11月19日(日) モネ・ウィーク
- 12月5日(火)~12月24日(日) クリスマス・ウィーク
- 1月10日(火)~1月21日(日) セザンヌ・ウィーク

プレミアム鑑賞ナイト

「北斎とジャポニスム」をより深く楽しむことができるプレミアムナイトの観覧チケット。限られた人数だけに特別開館された夜の美術館で、監修者や特別ゲストによるミニトークを楽しみながら鑑賞できます。音声ガイド、本展をコンパクトにまとめたミニ図録と会場での楽しみコンテンツもセットになった贅沢な夜をご提供いたします。

【開催日・定員】10月25日(水)、11月15日(水)※各日限定300人  
 【鑑賞時間】18:00~21:00 入館は20:30まで

【チケット料金】3,800円(1枚/税込)／プレミアム鑑賞ナイトの観覧料、ミニイベント、音声ガイド、ミニ図録を含む  
 【取り扱いプレイガイド】セブンチケット、ローソンチケット、イープラス

AGATHA PARIS ネックレス付きチケット

【料金】 5,800円(1枚/税込)  
 シックなデザインで知られるパリ生まれの人気ブランド「AGATHA PARIS」がデザインした、本展限定オリジナルネックレス付き。数量限定。売り切れ次第販売終了。  
 ※画像はイメージです。  
 【取り扱いプレイガイド】セブンチケット、イープラス

かまわぬ手ぬぐい付きチケット

【料金】 2,900円(1枚/税込)  
 てぬぐい専門店「かまわぬ」がデザインした、北斎の『三体面譜』の犬をあしらった限定オリジナルてぬぐい付き。数量限定。売り切れ次第販売終了。  
 【取り扱いプレイガイド】ローソンチケット

《開幕後8日間限定》早割り超得ペアチケット

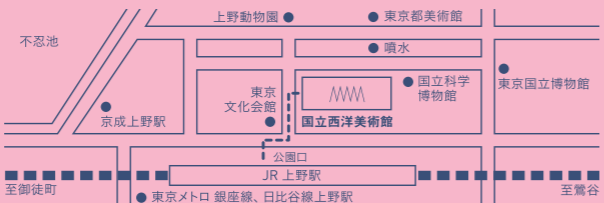
【料金】 2,000円(2枚/税込)  
 より早く、よりお得に楽しみたい方におススメのお得なチケット。お一人で2枚使っていただくことができます。  
 ※有効期限後の使用はできません。  
 【有効期間】2017年10月21日(土)~10月29日(日)ただし、10月23日(月)は休館日  
 【取り扱いプレイガイド】セブンチケット、チケットぴあ

【販売期間】2017年8月19日(土)~10月20日(金)

【会場】国立西洋美術館  
 〒110-0007 東京都台東区上野公園7番7号 <http://www.nmwa.go.jp/>  
 【問い合わせ】ハローダイヤル 03-5777-8600

【観覧料】	一般	大学生	高校生
当日	1600円	1200円	800円
前売/団体	1400円	1000円	600円

●チケット販売場:国立西洋美術館(開館日のみ)、展覧会公式サイト、主要プレイガイドにて販売。※手数料がかかる場合がございます。●前売券は2017年8月19日(土)~10月20日(金)(国立西洋美術館では10月19日(木)まで販売。●中学生以下無料。●心身に障害のある方とその付添者1名は無料(入館の際に障害者手帳をご提示下さい)。●団体は20名以上。●2018年1月2日(火)~8日(月)は高校生無料観覧日(学生証の提示が必要)



JR上野駅下車(公園口)徒歩1分、京成電鉄京成上野駅下車徒歩7分、東京メトロ銀座線、日比谷線 上野駅下車 徒歩8分※美術館に駐車場はございません。

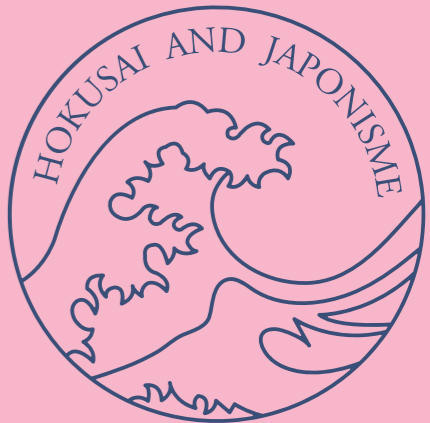
【公式サイト】  
<http://hokusai-japonisme.jp>

【ツイッター公式アカウント】  
 @hoku\_japonisme

詳細は公式サイトで随時更新中!

# 北斎とジャポニスム

HOKUSAIが西洋に与えた衝撃



2017年10月21日(土) - 2018年1月28日(日)

国立西洋美術館 The National Museum of Western Art 東京 上野公園

【開館時間】午前9時30分~午後5時30分  
 (金、土曜日は午後8時まで。ただし11/18は午後5時30分まで)  
 ※入館は閉館の30分前まで  
 【休館日】月曜日(ただし1/8は開館)、12/28~1/1、1/9  
 【主催】国立西洋美術館、読売新聞社、日本テレビ放送網、BSEIテレビ  
 【特別協賛】Canon  
 【協賛】花王、損保ジャパン日本興亜、大日本印刷、トヨタ自動車、みずほ銀行、三菱商事  
 【協力】日本航空、ヤマトロジスティクス、西洋美術振興財団  
 【問い合わせ】TEL.03-5777-8600 (ハローダイヤル)

【公式サイト】<http://hokusai-japonisme.jp>



【上段】葛飾北斎『北斎漫画』十一幅(部分) 刊年不詳 浦上善穹藏  
 【下段】エドワード・ドガ『踊り子たち、ピンクと緑』(部分) 1894年 バステル、  
 紙(ボード裏打) 吉野石膏株式会社(山形美術館寄託)



[上段]ポール・セザンヌ《サント=ヴィクトワール山》  
1886-87年 油彩、カンヴァス フィリップス・コレクション、ワシントンD.C.  
The Phillips Collection, Washington, D.C.  
[下段]葛飾北斎《富嶽三十六景 駿州片倉茶園ノ不二》  
天保元-4年(1830-33)頃 横大判錦絵  
オーストリア工芸美術館、ウィーン  
MAK – Austrian Museum of Applied Arts /  
Contemporary Art, Vienna  
Photo: ©MAK / Georg Mayer



# セザンヌ

が気づいた、モチーフ \ 〳〵がポイント! /

同一モチーフを繰り返し描く“連作”という方法を北斎から学んだようです。北斎が富士山を様々な視点から捉えたように、セザンヌもサント=ヴィクトワール山の異なる様相を複数の作品で表しています。

# カサットが愛した、気ままさ



[左]葛飾北斎『北斎漫画』初編(部分) 文化11(1814)年 浦上蒼穹堂  
[右]メアリー・カサット《若い肘掛け椅子に座る少女》 1878年 油彩、カンヴァス ワシントン・ナショナル・ギャラリー  
National Gallery of Art, Washington, Collection of Mr. and Mrs. Paul Mellon, 1983.1.18  
Courtesy National Gallery of Art, Washington



[上段]フィンセント・ファン・ゴッホ《ばら》 1889年 油彩、カンヴァス  
国立西洋美術館(松方コレクション)  
[下段]葛飾北斎《牡丹に蝶》 天保4-5年(1833-34)頃 横大判錦絵 ミネアポリス美術館  
Minneapolis Institute of Art, Bequest of Richard P. Gale 74.1.211  
Photo: Minneapolis Institute of Art

# 日本発、世界初。 西洋と北斎の名作、 夢の共演。

19世紀後半、日本の美術が、西洋で新しい表現を求める芸術家たちを魅了し、“ジャポニスム”という現象が生まれました。なかでも最も注目されたのが、天才浮世絵師・葛飾北斎(1760-1849)。その影響は、モネやドガら印象派の画家をはじめとして欧米の全域にわたり、絵画、版画、彫刻、ポスター、装飾工芸などあらゆる分野に及びました。

本展は、西洋近代芸術の展開を“北斎とジャポニスム”という観点から編み直す、日本発・世界初の展覧会です。国内外の美術館や個人コレクターが所蔵するモネ、ドガ、セザンヌ、ゴーガンをつくめた西洋の名作約200点と、北斎の錦絵約30点、版本約60点の計約90点(出品点数は予定、会期中展示替えあり)を比較しながら展示します。北斎という異文化との出会いによって生み出された西洋美術の傑作の数々を堪能しながら、西洋の芸術家の眼を通して北斎の新たな魅力も感じていただけることでしょう。



[左]エドワード・ドガ《踊り子たち、ピンクと緑》 1894年 パステル、紙(ボード裏打)  
吉野石膏株式会社(山形美術館寄託)  
[右]葛飾北斎『北斎漫画』十一編(部分) 刊年不詳 浦上蒼穹堂



# ドガを刺激した、 ポーズ



# ゴーガンが描いた、シンプルさ



[左]ポール・ゴーガン《三匹の子犬のいる静物》  
1888年 油彩、板 ニューヨーク近代美術館  
The Museum of Modern Art, New York.  
Mrs. Simon Guggenheim Fund, Acc. n. :48.1952.  
DIGITAL IMAGE ©2017  
The Museum of Modern Art / Scala, Florence  
[右]葛飾北斎『三体画譜』(部分)  
文化13(1816)年 浦上蒼穹堂



# ゴッホ を魅了した、自然

# モネ が学んだ、リズム

[左]葛飾北斎『富嶽三十六景 東海道程ヶ谷』 天保元-4年(1830-33)頃 横大判錦絵 ミネアポリス美術館  
Minneapolis Institute of Art, Bequest of Richard P. Gale 74.1.237 Photo: Minneapolis Institute of Art  
[右]クロード・モネ《陽を浴びるポプラ並木》 1891年 油彩、カンヴァス 国立西洋美術館(松方コレクション)

